

M429X ヒンジド ニーブレイス3

プロテクションレベル3 ハードサポート

ヒザ関節の横ブレと不安定感から がっちりガード

サイズ測定位置:ヒザ周り

S	32 ~ 36cm
M	36 ~ 40cm
L	40 ~ 45cm
XL	45 ~ 50cm



ヒザを20度程度曲げた姿勢で、お皿の中心を通る周径を測定してください。



機能など詳しい製品情報は
こちらからご確認ください。

www.mcdaavid.co.jp



ご使用上の注意

安全にご使用いただく為に必ずお読みください。また、本書はいつでもお読みになれるよう大切に保管してください。

マクダビッドサポーターは、痛みを取ったり、治療効果をもたらすものではありません。また、傷害を完全に予防することはできません。傷害の予防には、筋力や柔軟性を十分に高めておくことが大切です。

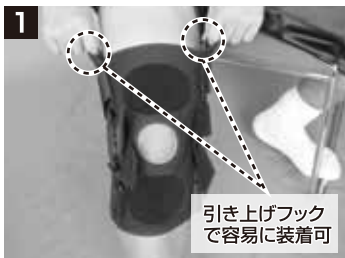
次のような場合は使用しないでください。

- 傷・湿疹などお肌に異常がある方は使用しないでください。
- 皮膚炎・ゴムに対するアレルギーのある方は使用しないでください。
- 使用中、使用後に皮膚に異常があらわれたときは使用を中止し、医師へご相談ください。

※長時間連続でご使用されると皮膚に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。

装着方法

以下の装着手順は右脚の場合です。左脚に装着する場合も同じように装着してください。



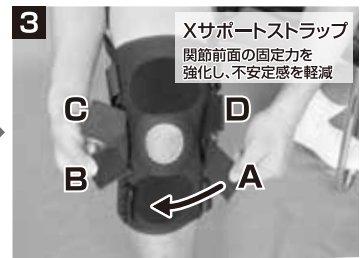
引き上げフックで容易に装着可

穴があいている面を前方に向け、両端上部にある引き上げフックに指を入れてヒザまで引き上げる。



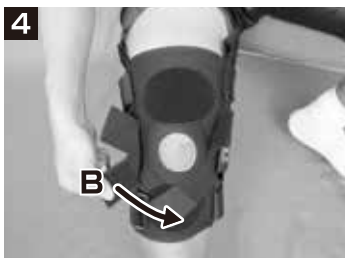
円形パッドが高い安定性を実現

円形パッドがお皿周りにフィットしているか確認する。

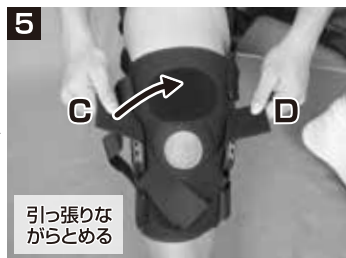


Xサポートストラップ
関節前面の固定力を
強化し、不安定感を軽減

ストラップ(A)をすねの前へ引っ張り、サポーター上にとめる。※引っ張り過ぎに注意。



ストラップ(B)をすねの前へ引っ張り、ストラップ(A)の上にとめる。



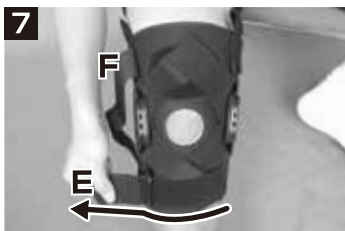
引っ張りながらとめる

ストラップ(C)をふとももの前へ引っ張り、サポーター上にとめる。



引っ張りながらとめる

ストラップ(D)も同様にふとももの前へ引っ張りストラップ(C)の上にとめる。



テンションベルト(E)をすねの前へ引っ張り、プラスチックリングに通す。



折り返し

圧迫力とフィット感の好みに合わせ、引っ張る力を調節しながら折り返し、上に重ねてとめる。



折り返し

テンションベルト(F)も同様に、調節しながら折り返し、上に重ねてとめる。(装着完了)

●やむをえない事情により、製品仕様の一部を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※別売でサポーター全体を覆うニット製カバーあり(品番:PHC)

お手入れ方法

汚れた場合は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯で手洗いしてください。ドライクリーニングや乾燥機、脱水機、漂白剤などの使用は避けてください。

取扱い方法



素材

合成ゴム、ナイロン、ポリウレタン、スチール
※洗濯をする際は、左右のヒンジを取りはずして下さい。

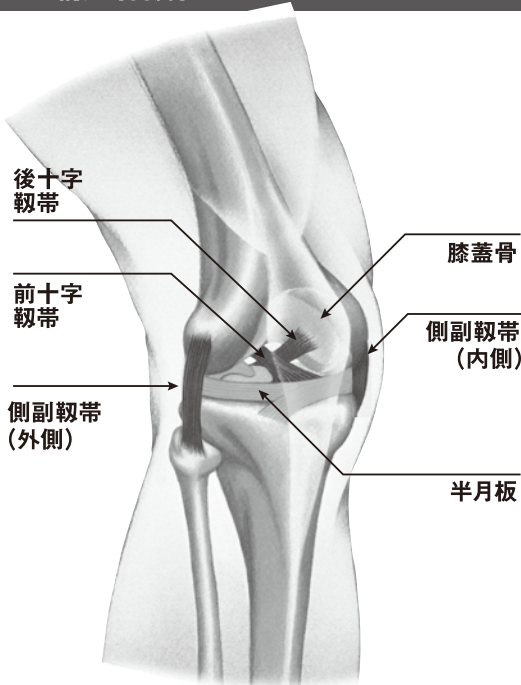
KNEE

ヒザの構造 と ヒザの主なケガに対するケア



全身の駆動部ともいえる脚部。その能力を最大限に発揮するためにはヒザのスムーズな動きがとても重要になります。酷使されがちなヒザに対する十分なケアを行い、常に快適なコンディションを整えることがベストパフォーマンスを生み出す自信へとつながります。

ヒザの構造 (右脚)



側副靭帯 (内側/外側)

側副靭帯は膝関節の左右 (内側/外側) に位置し、大腿骨と下腿骨 (脛骨/腓骨) を縦に結び、靭帯で、大腿部と下腿部が左右にズレないように膝関節の動きを制御しています。側副靭帯は、地面に足がついた状態で関節の横方向から大きな外力が加わると、ダメージを受けやすくなります。

十字靭帯 (前/後)

十字靭帯は、膝関節の内部で大腿骨と下腿骨 (脛骨/腓骨) を前後にX状に結び、靭帯で、大腿部と下腿部が前後にズレないように膝関節の動きを制御しています。十字靭帯は、着地した時や急な方向転換をした時などに大腿部と下腿部が前後にずれたり、ねじれたりした時にダメージを受けやすくなります。

半月板

半月板は膝関節の内部で大腿骨と脛骨に挟まれた軟骨で、大腿骨と脛骨のショックアブソーバーの役割を果たしています。

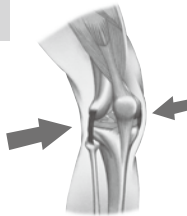
膝蓋骨

「ヒザのお皿」とも呼ばれる膝蓋骨は膝関節の前面部に位置する三角形の骨組織で、前方向からの外力から関節を保護する役割を果たしています。膝蓋骨は、大腿四頭筋腱 (大腿四頭筋と脛骨を結び、腱) に付着しており、膝蓋骨内側側部から外力がかかることで外側に脱臼してしまうことがあります。

ヒザの主なケガに対するケア

側副靭帯のケア >>> 横ブレ制限

ヒザ関節内側・外側の側副靭帯をケアするためには、ヒザの横方向からの衝撃を制御し、横ブレを緩和する必要があります。



当該製品
M419XX UP M425 UP M429X

十字靭帯のケア >>> ねじれ制限

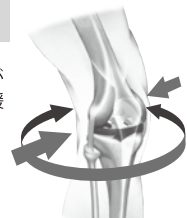
十字靭帯は、着地した時や急な方向転換をした時などに損傷しやすく、ヒザ関節のブレやねじれを制限する必要があります。



当該製品
M419XX UP M425 UP M429X

半月板のケア >>> ねじれ制限

半月板は十字靭帯などと同時に損傷する機会が多く、ヒザ関節のねじれを制限し、横ブレを緩和する必要があります。



当該製品
M419XX UP M425 UP M429X

膝蓋骨のケア >>> 膝蓋骨のサポート

「ヒザのお皿」と呼ばれる膝蓋骨は、外側に脱臼してしまうことがあるため、パッドなどでお皿周りを安定させる必要があります。



当該製品
M419 UP M425 UP M429X
M4192 M419XX

膝関節の不安定感ケア

軽度の不安定感は関節全体を包み込むように圧迫サポートすることで、安定感を得られることがあります。



M4191 UP M402 UP M419
M401 UP M4192

ユニテッドスポーツプランズジャパン株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-19-3 五反田第一生命ビル9F

Tel 03-5436-6606 Fax 03-3492-2066

Email comm@unitedspb.jp

URL www.mcdaavid.co.jp

